

「モノ認識」と「モバイル」を中心に IoTで世界を変える

IoT × **AsReader**®  Digital Transformation

2024年8月期第1四半期 決算説明資料

株式会社 アスタリスク

証券コード：6522

2024年1月12日



◆本資料には、当社に関連する見通し、将来に関する計画などが記載されています。これらの将来の見通しに関する記述は、将来の事象や動向に関する現時点での仮定に基づくものであり、当該仮定が必ずしも正確であるという保証はありません。様々な要因により、実際の業績が本書の記載と著しく異なる可能性があります。

◆別段の記載がない限り、本書に記載されている財務データは、日本において一般に認められている会計原則に従って表示されています。

◆当社は、将来の事象などの発生にかかわらず、既に行っております今後の見通しに関する発表等につき、開示規則により求められる場合を除き、必ずしも修正するとは限りません。

第一部：第18期（2024年8月期）第1四半期業績報告

- (1) 連結業績
- (2) セグメント別業績
- (3) 地域別業績
- (4) K P I
- (5) 株式関係

第二部：その他企業情報

- (1) 直近のリリース情報
- (2) 直近の展示会出展予定



第一部：第18期（2024年8月期）第1四半期業績報告



(1) 連結業績



【損益状況】 2024年8月期第1四半期前年同期比

	2023年8月期 第1四半期 (前期実績)	2024年8月期 第1四半期 (当期実績)	(前年同期比)		(百万円)	
	金額	金額	増減額	増減率	金額	業績予想 達成率
売上高	316	293	▲ 23	▲ 7.4%	2,645	11.1%
売上総利益	99	54	▲ 44	▲ 45.2%	1,026	5.3%
売上総利益率	31.3%	18.5%				
営業利益	▲ 51	▲ 119	▲ 67	—	100	—
営業利益率	—	—				
親会社株主に帰属する 当期純利益	▲ 35	▲ 78	▲ 43	—	67	—
当期純利益率	—	—				

■売上高

バーコードリーダー及びアクセサリー類、ハード保守、受託開発の販売が進み、前年同期比7.4%減の293百万円となりました。

■売上総利益

為替の影響（円安）、滞留在庫の商品評価損の計上、システムインテグレーション事業の受注損失引当金の計上により原価率が悪化し、前年同期比45.2%減の54百万円となりました。

■営業利益

販売費及び一般管理費は概ね予算通りに推移し、▲119百万円（前年同期は▲51百万円）となりました。

■親会社株主に帰属する当期純利益

前述の結果、▲78百万円（前年同期は▲35百万円）となりました。

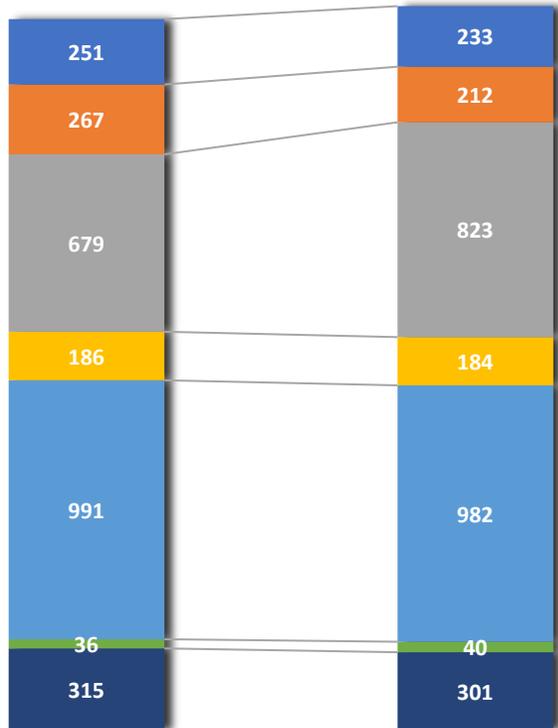
■業績予想について

第1四半期の業績について、通期の連結業績予想に対して進捗率が低い結果となりましたが、概ね当初の計画通りの実績となっており、第2四半期連結累計期間及び通期の連結業績予想に変更はありません。

【連結貸借対照表】 2023年8月期第1四半期

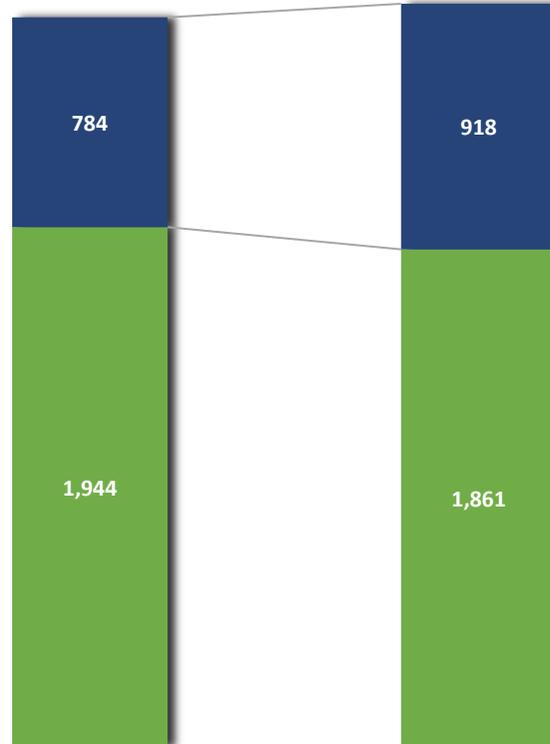
(1) 資産

(百万円)



(2) 負債及び純資産

(百万円)



【(1)資産関係】

- ①売上債権の減少 45百万円
- ②棚卸資産の増加 144百万円

【(2)負債及び純資産関係】

- ①負債の増加
 - ・短期借入金が増加 200百万円
 - ・買掛金の減少 32百万円
 - ・賞与引当金の減少 29百万円

■ 投資その他の資産 ■ 無形固定資産
 ■ 有形固定資産 ■ その他流動資産
 ■ 棚卸資産 ■ 売上債権及び契約資産
 ■ 現金及び預金

■ 純資産 ■ 負債

(2) セグメント別業績

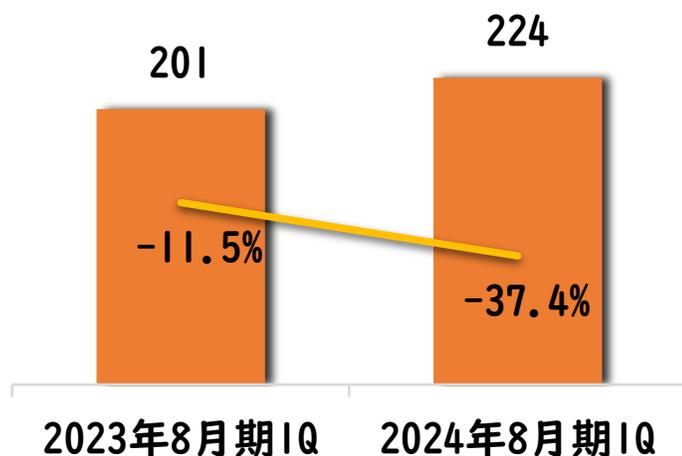


【セグメント別業績】

AsReader事業

(単位：百万円)

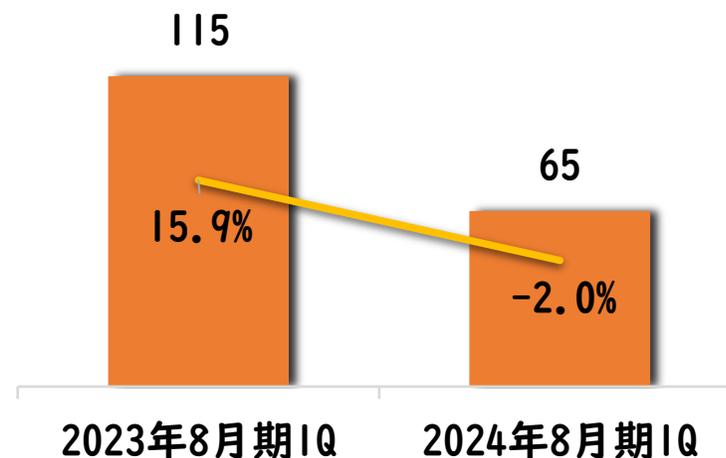
■売上高 ■セグメント利益率



システムインテグレーション事業

(単位：百万円)

■売上高 ■セグメント利益率



■AsReader事業

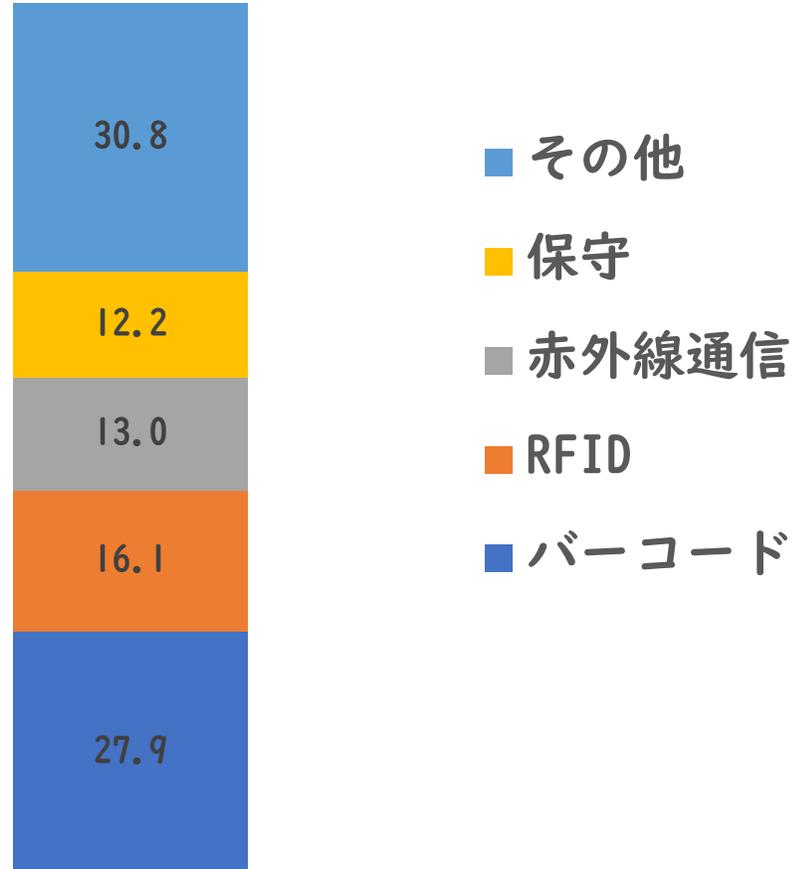
中小型案件を獲得したことにより、セグメント売上高は前年同期比11.6%増の224百万円となりました。為替相場（円安）、滞留在庫の商品評価損の計上等により、セグメント利益率が25.9ポイントの悪化となりました。

■システムインテグレーション事業

第1四半期会計期間の受注獲得が伸びず、前年同期比43.0%減の65百万円となりました。不採算案件の発生による受注損失引当金の計上に伴い、セグメント利益率が17.9ポイントの悪化となりました。

【AsReader事業 製品種類別の販売構成推移】

(構成比率：%)



2024年8月期1Q

■製品種類別の販売構成推移

2024年8月期1Qにおいても、前期から引き続き、バーコードリーダーの構成割合が多い結果となりました。

2024年8月期通期においてもバーコードリーダーの販売割合が多くなるものと予想しております。また、赤外線通信リーダーもこれから伸びてくるものと予想しております。

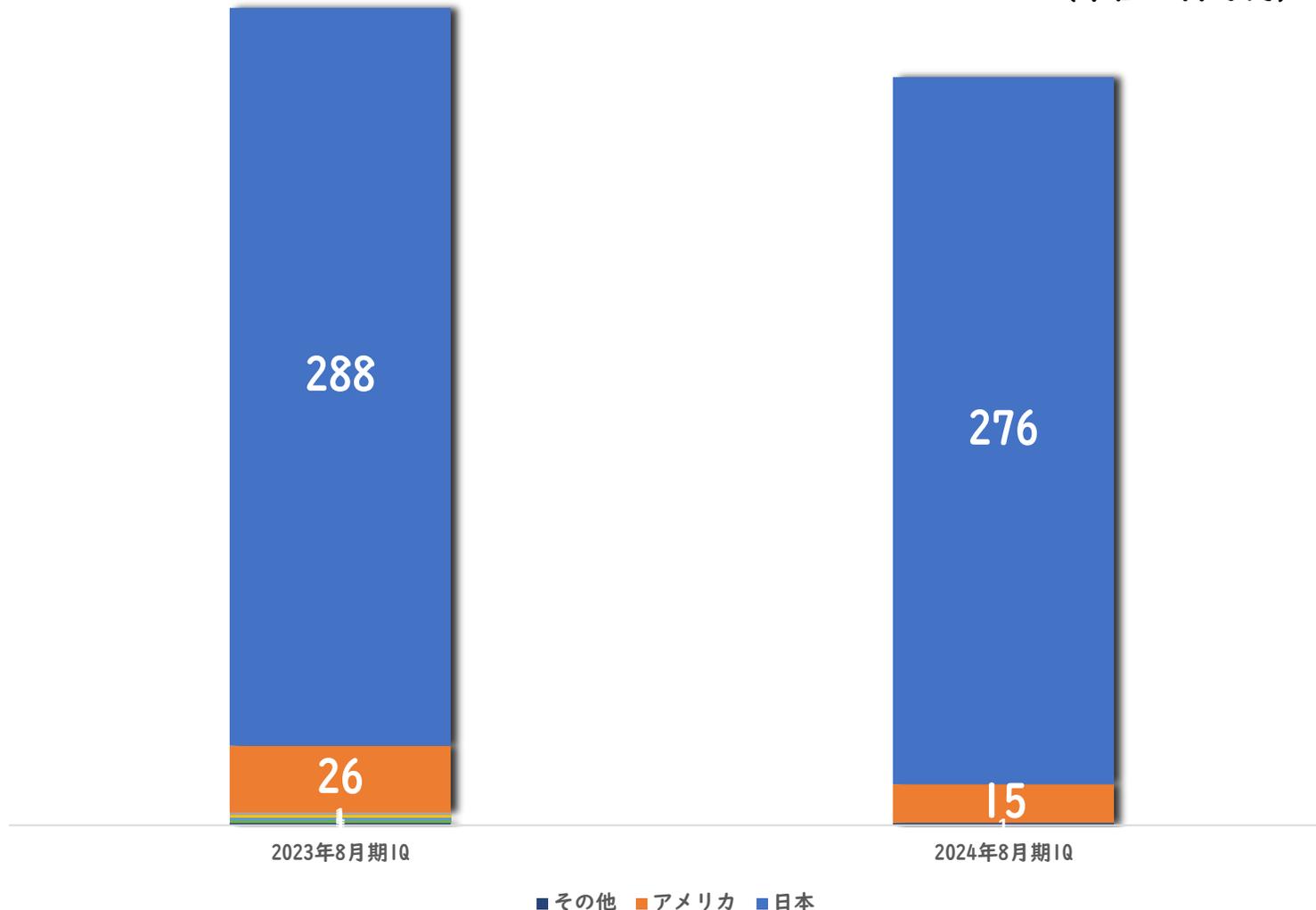
RFIDの販売を増やす施策を検討しており、最終的には各製品が同程度になるよう進めております。

(3) 地域別業績



【地域別売上高】

(単位：百万円)



■日本

バーコードリーダー及びアクセサリ類、ハード保守の販売が進んだものの、前年同期比▲4.1%となりました。

■アメリカ

大型案件獲得に向け動いておりましたが、第1四半期会計期間中の売上には繋がらず、前年同期比▲40.2%となりました。

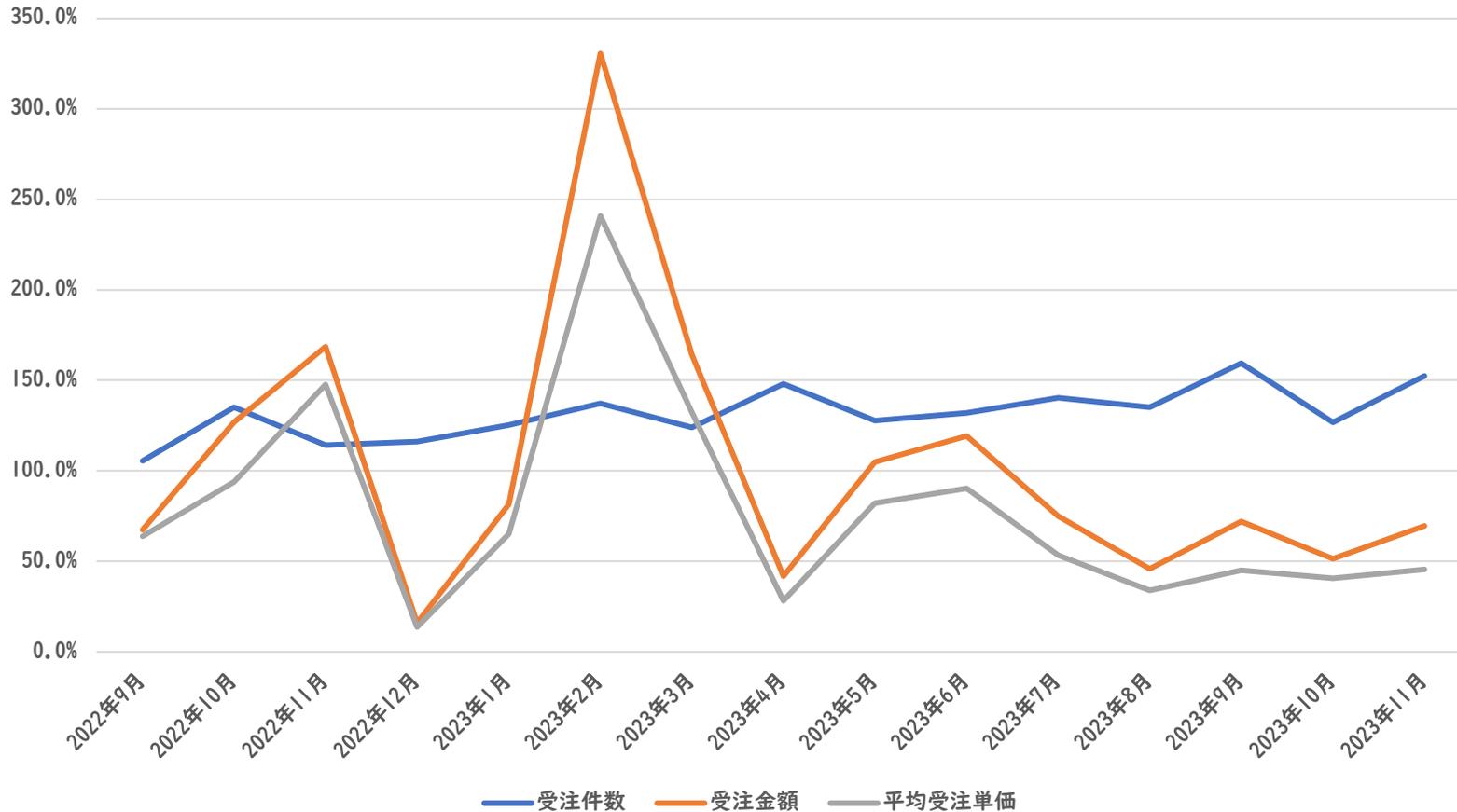
■その他

欧州、中国での販売になります。

(4) KPI



【受注関連情報（前年比率）】



【総括】

2023年9月～11月については、受注件数は増加したものの、受注金額が減少したことにより、平均受注単価は減少することとなりました。

【受注件数】

2023年9月～11月は前年同月比増加で推移しております。

【受注金額】

2023年9月～11月は大型案件の獲得がなく、中小型案件の獲得が進みました。その結果、前年同月比減少で推移しております。

【平均受注単価】

受注金額減少に伴い、前年同月比で減少しております。

(5) 株式関係

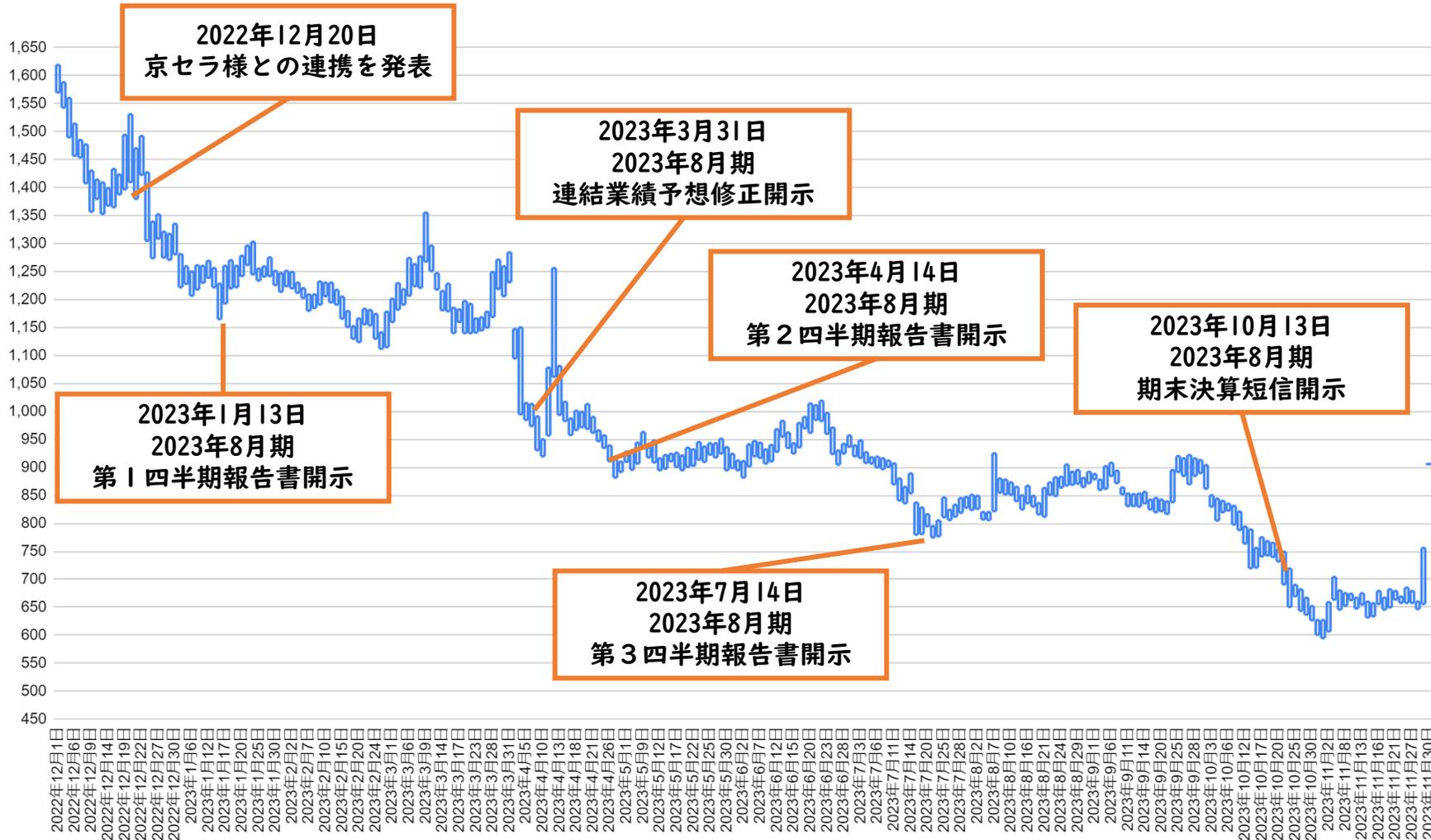


【大株主の状況】

株主名	2023年2月28日時点		2023年8月31日時点		備考
	持株数 (株)	持株比率 (%)	持株数 (株)	持株比率 (%)	
トリプルウィン株式会社	3,200,000	45.1%	3,200,000	45.0%	代表取締役 資産管理会社
伊藤忠紙パルプ株式会社	278,300	3.9%	278,300	3.9%	資本業務提携
鈴木規之	162,000	2.3%	162,000	2.3%	代表取締役
三菱UFJキャピタル5号 投資事業有限責任組合	120,000	1.7%	120,000	1.7%	ベンチャーキャピタル
株式会社SBI証券	62,130	0.9%	119,230	1.7%	証券会社
個人株主様	121,000	1.7%	116,000	1.6%	個人投資家
楽天証券株式会社	121,300	1.7%	100,100	1.4%	証券会社
薛文宝	60,000	0.8%	60,000	0.8%	執行役員
個人株主様	51,000	0.7%	51,000	0.7%	個人投資家
野村證券株式会社			43,000	0.6%	証券会社
モルガン・スタンレーMUFG証券株式会社	47,200	0.7%			証券会社
その他	2,832,470	40.5%	2,841,770	40.5%	2023年2月28日現在 6,319名 2023年8月31日現在 5,862名
合計	7,055,400	100.0%	7,091,400	100.0%	—

※ 第1四半期会計期間のため、前期末（2023年8月期）の情報を記載しております。

【株価推移】



- ・当期第1四半期（2023年9月1日～2023年11月30日）の株価推移を掲載しております。

- ・期間中の最高株価と最低株価は次のとおりです。

最高株価	922円
最低株価	595円

- ・更なるチャレンジを実施、長期にわたった業績を意識した経営を行い、市場から適正な評価をいただけるように活動を実施してまいります。

第二部： その他企業情報



(1) 直近のリリース情報



「こがね製麺 草津栗東店」にて 「完全なる手ぶら決済」 セルフチェックアウトシステムを12月1日より運用開始



専用のアプリケーションに事前に顔を登録いただくことで、顔認証でクーポンやスタンプの利用ができる機能だけでなく、クレジット決済まで完了できる機能も実装しました。

これにより、こがね製麺 草津栗東店は商品の注文からクーポンやスタンプカードの利用、決済までをセルフで完了する「セルフオーダー&セルフチェックアウト方式」で運用する次世代飲食店舗となり、開業目的であった、当社が提唱するスマートショップ構想の実証店舗として本格運用を開始することとなります。

スマートフォンのカメラでバーコードを読み取るソフトデコーダー 「AsReader CameraX」を発表



2023年10月から高速読取に特化したAndroidスマートフォン用の新エンジンとして、AsReader CameraXのSDKを試用提供しておりましたが、非常に評価が高いことからバーコード読み取り用ソフトウェアのハイエンドモデルとして一般販売を開始することといたしました。

AsReader CameraXは、高い処理速度と優れた読み取り精度を備え、物流をはじめ、大量のデータを扱う業界・ビジネス分野において、バーコード管理に関する作業効率を向上させることができると考えております。

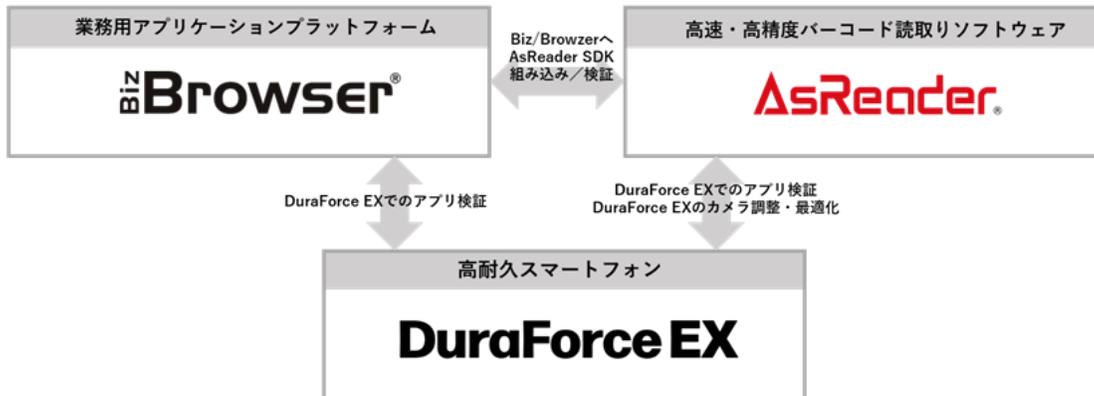
ハンディターミナルからスマートフォンへの移行推進 さらなる現場DXを促進するソリューション提供に向けて3社が連携

株式会社オープストリーム様、京セラ株式会社様および当社の3社が、それぞれが持つ製品を連携し、バーコードスキャン専用機／ハンディターミナルからスマートフォンへの移行を促進するためのプラットフォームを構築。様々な現場のDXを推進します。

3社製品組合せによる現場向け業務ソリューションを提供

AsReader × **BizBrowser** × **DuraForce EX**

3社製品の相互関係
提供ソリューションイメージ



現場における業務DXを実現したい顧客に対し
バーコード読み取り専用機／ハンディターミナルからの入れ替えを推進致します。

AsReader × **BizBrowser** × **DuraForce EX**

3社提供ソリューション導入による具体的メリット

- ・高価な専用機から機器導入コストの削減が可能
- ・普段使い慣れた使いやすいスマートフォンの操作性提供
- ・最新Android OSに対応し豊富なアプリケーションを利用可能
- ・さまざまな業務アプリケーションのご要望に対応可能

KintoneとAsReaderを活用した業務改革を提案します！



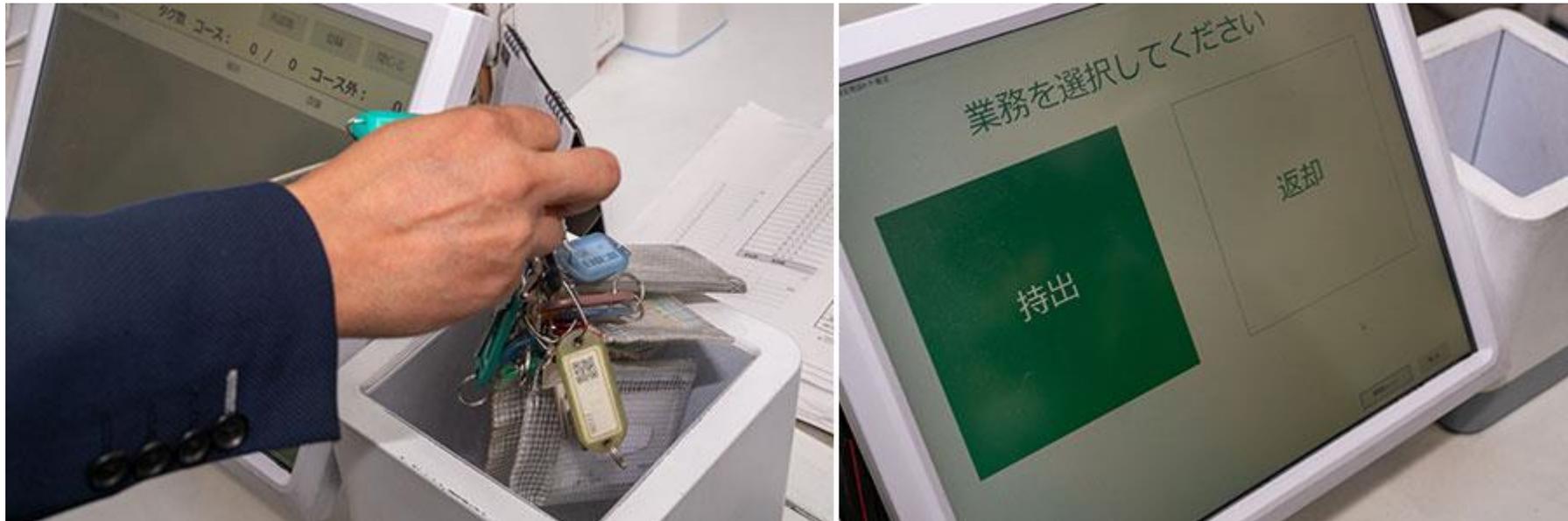
サイボウズ株式会社様のオフィシャルパートナーに認定されました。

アスタリスクの主力ブランドである「AsReader」を、さらなるスマートフォン × DXの推進を目的に、サイボウズ社の提供するクラウドサービス「kintone」と連携する製品としてご提供を開始します。AsReaderとkintoneをセットで積極的に販売することにより様々な業務改革に寄与することを宣言します。

【導入事例】 武蔵野ロジスティクス 「As Key Cube」を導入

「物流を通じて健康でゆとりある社会の実現に貢献する」をモットーに、物流倉庫の管理・受託、食品配送、大手コンビニチェーンへの配送を軸に、引っ越し、バス送迎、トラック整備など多彩な事業を展開している武蔵野ロジスティクス様。

このたび、食品配送業務において、お客様からお預かりしたカギの持ち出しから返却までの管理に、当社のRFID技術を活用したAs Key Cubeシステムをご採用いただき、ペーパーレス化や工数削減を実現、長年の課題を解決され、業務改善につなげていらっしゃいます。



新製品RFIDリーダーライター4機種の販売を発表

新たに4機種のUHF帯RFIDリーダーライターの販売を開始したことを発表。

これらのリーダーライターは、市場のニーズに基づいて開発をしたものであり、コロナ禍が終わり、現在、盛んになりつつあるDX市場への新しい製品の投入となります。

今回発表する製品は次の通りです。

①AsReaderPADDLE ASR-P252B

棚卸しや店舗利用に活用する手持ちタイプのモデル

②AsReaderDESKTOP MINI ASR-P35U

パソコンやタブレットに直接接続する簡単モデル

③AsReaderBOX MINI ASR-P37U

RFIDリーダーライターの超小型版、多くの種類のアンテナを取付可能

④AsReaderBOX 250mW Cube ASR-P36NA

凹部の中のタグのみを読み取る、アンテナ・リーダー内蔵のReading Tub小型モデル



(2) 直近の展示会情報



2. (2) 直近の展示会出展予定

【国内】

第3回スマート物流EXPO（東京ビッグサイト）

開催期間：2024年1月24日（水）～26日（金）

対象：物流系

リテールテックJAPAN2024（東京ビッグサイト）

開催期間：2024年3月12日（火）～15日（金）

対象：小売・流通系

第7回 ものづくりAI/IoT展（東京ビッグサイト）

開催期間：2024年6月19日（水）～21日（金）

対象：製造系

【海外】

（アメリカ）

「NRF' 24 RETAIL' S BIG SHOW」（アメリカ・ニューヨーク）

開催期間：2024年1月14日（火）～1月16日（木）

対象：小売・流通系



【本資料へのご意見・ご質問】

本説明会資料に関するご意見・ご質問、及び、その他IRに関するご意見・ご質問は、「IRお問い合わせ」よりお問い合わせください。

【IRお問い合わせ】

(URL) https://www.asx.co.jp/ir/other_info/inquiry/

当資料は、株式会社アスタリスクのコーポレートサイトに掲載いたします。

(URL) <https://www.asx.co.jp/ir/library/presentations/>

【メールマガジン開始のお知らせ】

株式会社アスタリスクの決算情報、プレスリリース等の企業情報を配信するメールマガジンの配信を行っております。

配信希望の方は、【IRお問い合わせ】よりご連絡ください。

配信の停止も、【IRお問い合わせ】よりご連絡ください。

